

## 論文博士の論文認定について

平成 22 年 4 月 1 日内規第 13 号

(趣 旨)

第 1 条 金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科学位（論文博士）審査等について第 2 条第 4 項に定める論文博士の論文認定の手続き等について、必要な事項を定める。

(論文の要件)

第 2 条 論文認定に当たっては、申請論文以外に申請論文の内容に関連する査読付き論文（又はそれに相当する論文）2 編以上を執筆していることを条件とする。この 2 編以上の論文については、公刊されたもの又は公刊予定のものでなければならない。

(評価基準)

第 3 条 本学大学院美術工芸研究科の申請論文として相応の質と量及び内容と水準を持つ基準として、以下の項目を評価の対象とする。

- (1) 形式的要件 分量（内容を担保するに相当なもの※）、書式、注記、図版、文献リスト等
- (2) 研究テーマの学問的意義、適切性
- (3) 論文の体系性 全体として一つのテーマを追求するものであること
- (4) 独創性
- (5) 先行研究のサーベイ
- (6) 理論的分析
- (7) 実証的分析 文献・資料収集、現地調査、実験、統計等
- (8) 論旨・主張の整合性と一貫性

※100,000～120,000字程度（ただし、研究作品を提出しない場合は120,000字程度）

(提出書類)

第 4 条 論文認定に必要な書類は、以下のとおりとする。

- (1) 論文認定申請書 1 部（本学の紹介教員の署名・捺印が必要）
- (2) 申請論文 1 部（製本若しくは仮製本）
- (3) 申請論文の要旨 1 部（1,200 字以内）
- (4) その他の論文 2 編（申請論文の内容に関連する査読付き論文若しくはそれに相当する論文、又は、申請論文の内容に関連する単著として公刊された図書）
- (5) 掲載、採択、受理又は公刊予定の証明書（前号に規定するその他の論文が公刊されていない場合に限る。）
- (6) 共著者同意書（第 4 号に規定するその他の論文に共著者がいる場合に限る。）
- (7) 業績書（学会、学会誌又は展覧会等での研究発表等、様式自由）
- (8) 履歴書及び最終学歴の卒業証明書又は修了証明書
- (9) 日本語を母国語としない者は、「日本語能力試験 1 級（日本国際教育協会主催）」認定結果及び成績に関する証明書（原本）
- (10) その他学長が指定するもの

(細則)

第 5 条 この内規に定めるもののほか、必要な事項は、学長が定める。

附 則

この内規は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この内規は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科

論文認定申請書

金沢美術工芸大学 学長 様

年 月 日

申請者住所 \_\_\_\_\_

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 印

紹介教員氏名 \_\_\_\_\_ 印

博士の学位論文の提出条件となる論文の認定について、次のとおり申請します。

- 1 申請論文 1部
- 2 申請論文の要旨 1部
- 3 その他の論文 2編

査読付き論文（又はそれに相当する論文）

著者名*	発行年**	論文題名	掲載誌名と巻・号数及び頁数	査読の有無

公刊された図書

著者名	発行年**	図 書 名	発行所

\* 共著者がいる場合は、「共著者同意書」を添付のこと。

\*\* 公刊予定の場合は、「掲載、採択、受理又は公刊予定の証明書」を添付のこと。

- 4 業績書、履歴書、最終学歴の成績証明書又は修了証明書 各1部
- 5 日本語を母国語としない者は、「日本語能力試験1級（日本国際教育協会主催）」認定結果及び成績に関する証明書（原本） 1部